



自然と調和し快適な都市環境を未来へつなぐまち事業 ～「東西医学を融合した新しい薬膳」発信プロジェクト～

THE CITY OF SUZUKA

 鈴鹿市

すすか

1 | 鈴鹿市の概要



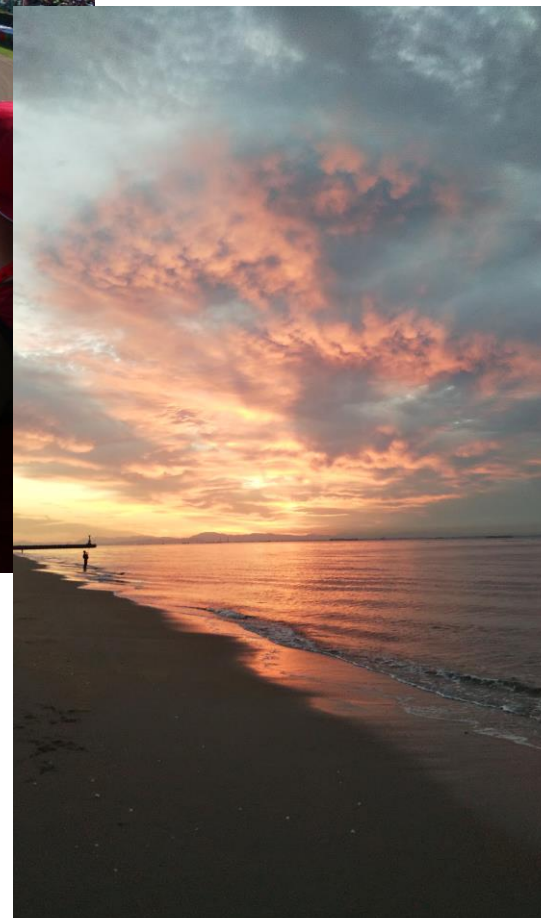
鈴鹿市は、日本のほぼ中央に位置し、東に伊勢湾、西に鈴鹿山脈と恵まれた自然環境の中にあります。農業と工業がともに成長した「緑の工都」として現在に至っています。また、自動車レースの最高峰「F1」が開催されるモータースポーツのまちとして全国的に知られています。



人口195,015人

面積194.46km²

(2024年3月末時点)



2 | プロジェクト の概要

■健康福祉拠点の整備・食による健康の普及

コロナ禍の経験を経て、
人々の健康への意識・関心が一層高まっています。
医療・福祉の総合大学である
鈴鹿医療科学大学と連携し、
大学に隣接する公園内に
「食（薬膳）」を通じた
健康づくりと賑わいの拠点を整備し、
「科学的根拠」に基づいた
「新しい薬膳」の魅力を
発信します。



3 | 本市との 学官連携による 取組／薬膳の活用

■ 鈴鹿医療科学大学との学官連携

平成15年4月28日協定締結

- ・消防団の活性化、地域防災力の担い手の確保に向け、学生団員（機能別団員）を設置
- ・市内医療機関における看護人材の確保と定着を図る取組（鈴鹿市看護師育成奨学金貸与制度）など



鈴鹿医療科学大学との連携で
整備された健康遊具や
ウォーキングコースで健康づくり。

■ 薬膳を活用した連携へ

一般社団法人日本薬膳学会 高木 久代 代表理事

（鈴鹿医療科学大学 副学長、保健衛生学部 鍼灸サイエンス学科 教授）

- 三重大学医学部医学研究科博士課程修了
- 中国・天津などで薬膳を学び、「東西医学を融合した新しい薬膳」の理論を構築
- 2013年に日本薬膳学会を設立

※薬膳

季節・年齢・体質等に合わせて、身近で旬の食材や調理法により、体調を整え健康促進する食事（膳）



4 | 本市との 学官連携による 取組／薬膳の活用

健康福祉拠点「薬膳レストラン」の整備

桜の森公園に、薬膳を提供する飲食店を整備

日本薬膳学会監修のもと、鈴鹿医療科学大学が運営

【薬膳の専門家】

【医療・福祉の総合大学】

食による健康の普及活動

東洋医学の中医学に立脚した薬膳

+

西洋医学における栄養学



科学的根拠に基づいた新しい薬膳の魅力発信

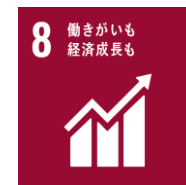
様々な世代が楽しみながら健康増進に寄与できる拠点

期待する効果

- ☑健康寿命の延伸
- ☑食育の推進
- ☑人材の育成
- ☑公園の賑わい創出



関係人口・交流人口の創出へ



5 | 桜の森公園 (整備予定地) について



6 | 桜の森公園 ／概要

桜の森公園 |

子育て中の親子が安心して遊べる2つの遊具広場を設置するほか、子ども・学生・高齢者・障がい者など、**幅広い利用者が気軽に楽しめ憩える施設**が整備されています。（名称は公募で選定）

また、**防災公園機能を持つ公園**として整備され、災害時の広域避難地の機能を有し、災害復旧の拠点として活用できます。

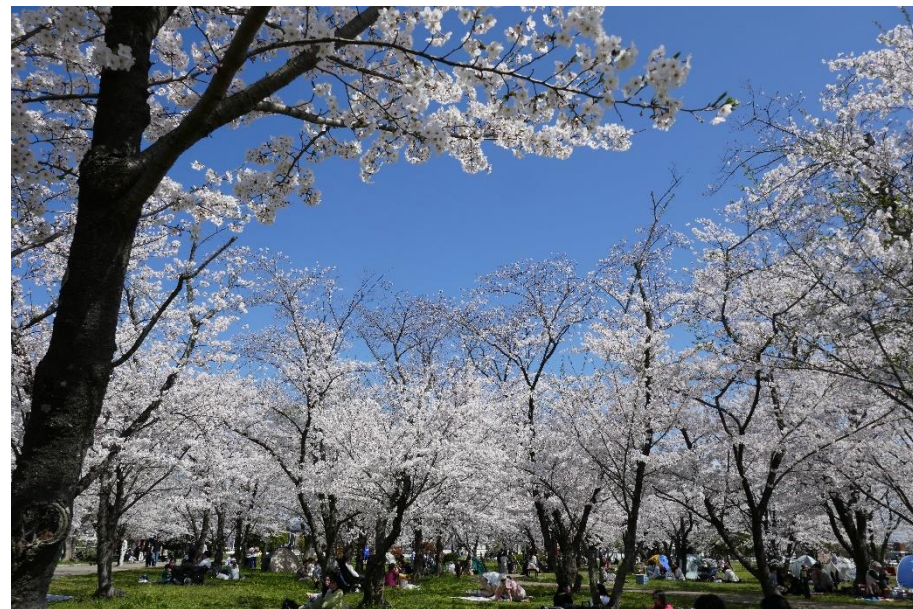
■ 供用開始
平成27年2月

■ 公園面積
約7.3ヘクタール

■ 公園区分
地区公園

■ 公園施設

自由広場、芝生広場、花見広場、ちびっこ広場、遊具広場、健康遊具、野球場、ウォーキングコース、駐車場 など



◀ 花見で賑わう園内

7 | 鈴鹿医療科学 大学について

■ 日本初の4年制医療系大学

- 1991年、医療専門職の地位向上と医療の高度化へ対応するため、日本初の4年制医療系大学として設立。現在は4学部11学科15専攻分野を有する「医療・福祉の総合大学」です。
- 大学附属施設として緩和ケアに特化した桜の森病院、こころのクリニック、こころの相談センター、鍼灸治療センター、他に東洋医学研究所や関連施設として桜の森白子ホーム（事業内容：特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、居宅支援事業所、地域包括支援センター）等を運営し、地域福祉に貢献しながら、人材育成の場として活用されています。
- 学内には、東洋医学研究所や一般社団法人日本薬膳学会を有し、東洋医学と西洋医学との融合を学術的に研究しており、さらなる東洋医学の可能性を広げています。



8 | 日本薬膳学会 について

■大学レベルの活動が行われている唯一の学会

- 平成25年に鈴鹿医療科学大学の鍼灸サイエンス学科・医療栄養学科の教員が中心となり設立された日本では、大学教員による大学レベルの活動が行われている唯一の学会です。
- 栄養学、薬学、鍼灸など薬膳に関わりの深い分野の専門家が揃い、薬膳について学術的に追及しています。

東西医学を融合した新しい薬膳

日本風土・日本人に合った薬膳

科学的根拠に基づいた薬膳

- 学会が追及する薬膳を担う人材育成や、薬膳を身近に感じられるように各種講座の開催や調理方法を動画で配信し、普及活動を行っています。





「東西医学を融合した新しい薬膳」の発信に
ご支援をお願いいたします

おいしいYAKUZENであなたも健康に！

鈴鹿市マスコットキャラクター「ベルディ」

©手塚プロダクション

■ 鈴鹿市 都市整備部 市街地整備課
担当 小林
電話 059-382-9025
FAX. 059-382-7615
E-mail shigaichisebi@city.suzuka.lg.jp
〒513-8701 三重県鈴鹿市神戸一丁目18番18号